



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2021.2月号

緊急事態宣言に伴う当館の対応について

開館しています

プラネタリウム

行事・ワーキンググループ

当面は休止

今後の状況により、開館日や展示の会期などが変更となる場合があります

ご迷惑をおかけして大変申し訳ありませんが、ご理解・ご協力をお願いします

解除後の最新情報につきましては、ホームページ等でご確認下さい。

寄贈品コーナー展示

相模川 vs 酒匂川

- プレート境界に生まれた河川 -

会期： 3月12日(金)まで



↑展示室の様子



↑現在のプレート境界上を流れる酒匂川と川がつくった平野(松田町)



↑足柄山地を流れる酒匂川の川底には、プレート境界の深海で堆積した地層がのぞく(山北町谷ヶ)

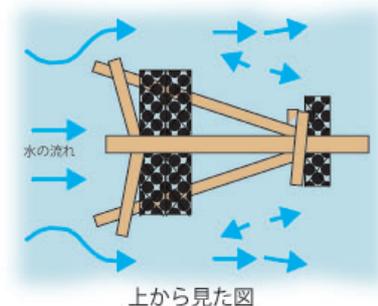
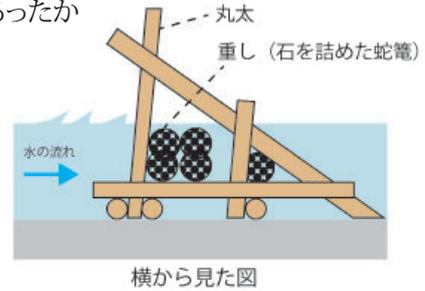
寄贈品コーナー展示「相模川 VS 酒匂川 - プレート境界に生まれた河川 -」を開催中です。山梨県から神奈川県を通過、平塚で相模湾にそそぐ相模川は、500 万年以上前のプレート境界にできた川です。そして静岡県から神奈川県を通過、小田原で相模湾にそそぐ酒匂川は、現在のプレート境界上を流れる川であり、二つの河川は世界でもまれな生い立ちの、いわば兄弟のような川なのです。本展示では、そんな神奈川県内を流れる二つの川にスポットを当て、その成り立ちや、地質学的な見どころ、美しい景観などを紹介しています。気軽に外へ出かけられない状況が続きますが、せめて博物館で川沿いの小旅行気分を楽しんでみてはいかがでしょうか。

学芸員のミニコラム：酒匂川の治水

水害のなかでも、河川の堤防が決壊する外水氾濫は、人の生活エリアを大きく破壊する恐ろしい災害です。神奈川県内の河川の中でも、水害の影響が大きかったのが県西部を流れる酒匂川です。酒匂川は、河床が高い上に、勾配がきつく流速が早い川でしたが、1707年の富士宝永噴火による火山灰が堆積することでさらに河床が底上げされたことにより、頻繁に堤防が決壊し氾濫する暴れ川になりました。このため、宝永噴火以降、酒匂川流域の人々は治水に多大な労力を注ぎ込みました。カワグラと呼ばれる水防設備を河岸に配置するだけでなく、本堤防と控え堤防の間に遊水地を設けて堤防が決壊しないようにする霞提、二つの河川の合流点で川を直角に交わせる十文字堤、川を崖に直角に当てて水の勢いをそぐ文命堤など、川の流れそのものを変えるような大規模工事まで含めた多様な水防技術が導入されたことは、治水が川沿いに暮らす人々にとっていかに重要な命題であったかを表しています。【地質担当 野崎 篤】



↑カワグラ（復元）：増水時の水の速度を緩めたり、水中の土砂を堆積しやすくするなどの機能がある。聖牛とも呼ばれ、甲斐国が発祥とされるが、神奈川県内でも広く使われ、平塚市でも昭和中期まで用いられていた。（開成町 酒匂川ふれあい館）

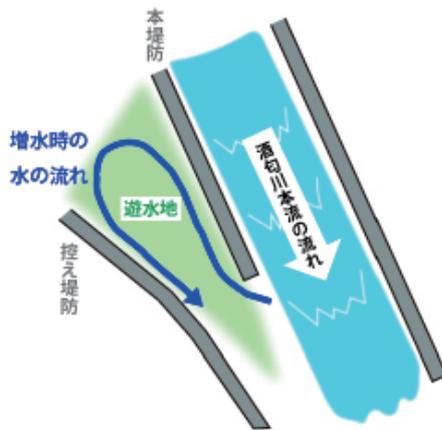


↑カワグラの構造：丸太を三角形に組んだものに、重し（石を詰めた蛇籠）が乗っている。用途や地域によって形状にバリエーションがある。（関東農政局 HP (https://www.maff.go.jp/kanto/nouson/sekkei/kokuei/oigawa/rekishi/02_2.html) に基づき作成）

酒匂川沿いに導入された治水技術

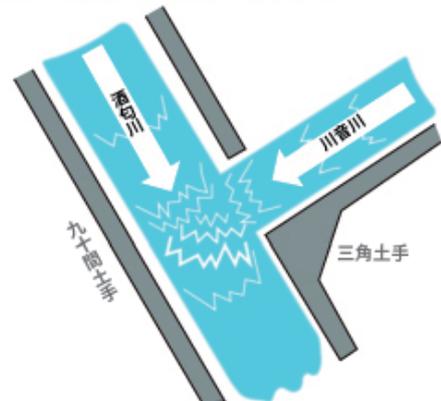
霞提（信玄堤）

増水時に、二つの堤防の間に設けられた遊水地へ水を逃がすことで、本流の勢いを弱める。氾濫した水は、周辺に広がらず、堤防の開口部から川へ戻る。



十文字堤

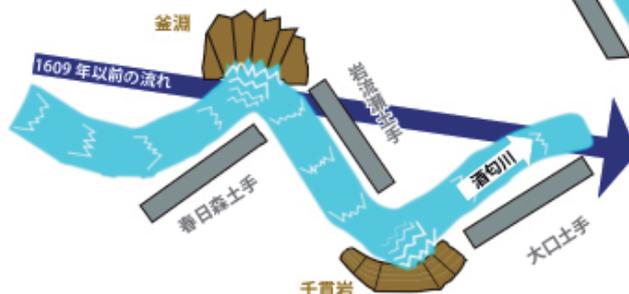
二つの川を直角に交わせることで水流の勢いを弱め、堤防の決壊を防ぐ。



文命堤

増水時の水を、土手を使って崖の方へ導き、直角にぶつけることで水流の勢いを弱める。

(MINAMI ASHIGARA 南足柄の文化とジオサイト 文命堤特集 (<http://ashigara-web.sakura.ne.jp/bunka/%E6%96%87%E5%91%BD%E5%A0%A4%E7%89%B9%E9%9B%86/>) に基づき作成)



※酒匂川について取り扱った展示「相模川VS酒匂川」は3月12日（金）まで開催中です。

ワーキンググループ活動の記録：東国史跡踏査団

当館のワーキンググループのひとつ「東国史跡踏査団」は、平塚市内外の地域を選んで、現在の地図と明治時代の地図を比較しながら歩き、遺跡の立地や環境を体感しながら歴史への理解を深めていくことを目的としているグループです。今年度は検温や一度に歩く人数を半減させるなどの新型コロナウイルス感染拡大対策を行い、「市内の遺跡の立地」を再確認することとしました。今回は、とある活動日の記録を紹介します。



日向岡から市内を望む

日向岡遺跡は、現在の旭陵中学校周辺を範囲としている遺跡です。主に縄文時代の土器や石器、建物跡などが多く発見されています。

今から5000年ほど前(縄文時代中期ごろ)は今より暖かく、海水面が上昇していたと考えられており、現在の市街地の大部分は海となっていました。左の写真は日向岡の頂上付近からの街並みですが、縄文時代では海が広がる景色だったでしょう。ですので、広川の五領ヶ台遺跡や岡崎の上ノ入遺跡など、市内の縄文時代の遺跡の多くは台地上にあります。



『国土地理院地図』
に加筆し作成



出縄高通し公園内の案内板
室町時代に山内上杉家と扇谷上杉家が戦ったと伝わる砦の跡。発掘調査が行われましたが、当該期の遺構は発見されませんでした。



万田遺跡遠景

万田遺跡も日向岡遺跡と同様に、台地上に位置する縄文時代の遺跡です。大正時代から調査が行われている遺跡でもあります。近年では写真の左側斜面部にて大規模な調査が行われ、大正時代に見つかった貝塚の詳細な位置と範囲が再確認されました。

緊急事態宣言の発令期間変更や新型コロナウイルスの感染状況等により、博物館行事・プラネタリウムは予告なく中止・延期となる場合がございます。予めご了承の上、参加・お申込み下さい。

また、ご来館前に最新の情報をホームページでご確認いただきますよう、お願い申し上げます。

1	月	休館
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	休館
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	休館
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	休館
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	

常設展示・企画展示はご覧いただけます

情報コーナー
 寄贈品展示
 特別展「よみがえる少年の日々・佐草健一」(2月28日まで)
 寄贈品展示「酒匂川VS相模川・プレート境界に生まれた河川」(3月12日まで)

休館日：2月1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)

☆：プラネタリウム投影目 ◎：申込制行事 ⊙：参加自由
 無印：年間会員制 プ：プラネタリウム一般投影
 特：特別展 寄：寄贈品コーナー展示 情：情報コーナー展示

〔来館のご案内〕

開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
 入館料：無料
 プラネタリウム観覧料：200円（減免などの詳細は2頁参照）
 休館日：月曜日（祝日の場合は火曜日に振り替え）
 年末年始・くん蒸・点検等
 その他、予告なく休館する場合がございます
 ご了承ください

1	月	休館	
2	火		
3	水		
4	木		
5	金		
6	土		
7	日		
8	月	休館	
9	火	聞き書きの会	特別研究室
10	水		
11	木	古代生活実験室 石仏を調べる会	科学教室 講堂
12	金	古文書講読会	講堂
13	土	○天文学入門講座（申込受付終了） 天体観察会 定例会	講堂 講堂
14	日	平塚の古代を学ぶ会 生き物ズームプロジェクト	科学教室 科学教室
15	月	休館	
16	火		
17	水	民俗探訪会 裏打ちの会	講堂 科学教室
18	木		
19	金	古文書講読会	講堂
20	土	祭りばやし研究会	講堂
21	日	○郷土史入門講座 地球科学野外ゼミ	講堂 野外
22	月	休館	
23	火	天体観察会 太陽分科会	講堂
24	水		
25	木	石仏を調べる会	講堂
26	金	○星を見る会 古文書講読会	屋上 講堂
27	土	○博物館長の歴史放談 地域史研究ゼミ 平塚の空襲と戦災を記録する会 天体観察会 天文学分科会	講堂 科学教室 科学教室 講堂
28	日		
29	月	休館	
30	火		
31	水		

ひらつか防災まちづくりの会製作展示「東日本大震災から10年」展（4月11日まで）
 鎌倉武士の足跡をたどる（5月9日まで）
 習志野隕石のふるさと（6月6日まで）

今後の新型コロナウイルスの感染状況により、博物館行事やプラネタリウムなどは予告なく中止・延期となる場合がございます。ご迷惑をおかけして大変申し訳ございませんが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

皆様へのお願い

- ◎新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用など咳エチケットの徹底にご協力をお願いします。
 - ◎展示をご観覧の際は、他の来館者に手が届かない程度の距離を保つように心がけてください。
 - ◎展示室内での会話をお控えください。
 - ◎展示物にはお手を触れないようお願いします。
 - ◎以下のような方はご来館をお控えください
 - ・咳や37.5℃以上の発熱など、風邪のような症状のある方
 - ・過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬などをされた方
 - ・過去2週間以内に海外への渡航歴がある方
 - ・感染もしくは感染の疑いのある方が身近にいられる方
- ご協力をお願いいたします

